

平成 29 年度 第 4 回定例理事会抄録

日時：平成 29 年 7 月 15 日（土）13：01～15：42

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、荻原、山本（副会長）、大庭、荻山、座小田、陣内、藤井、三澤（常務理事）、池田、小川、川本、酒井、佐藤（孝）、清水、高島、谷、二神（理事）、太田、長尾、古川（監事）

陪席：伊藤、小賀野（委員長）、宮井（事務長）、岡本（財務担当）

I 報告事項

1. 九州北部豪雨災害への対応と JRAT の動きについて（中村会長） 7 月 12 日に当協会内に JRAT 九州北部豪雨災害対策本部を立ち上げた。

2. 議事録の確認

1) 平成 29 年度第 3 回定例理事会議事録（山本副会長） 書面報告。

2) 平成 29 年度第 2 回定例常務理事会議事録（山本副会長） 書面報告。

3. 5 月期の収支状況について（岡本財務担当） 例年どおりの執行率で推移している。

古川監事：新規で何か行いたいときは、まず自分の部で優先順位の低いものを削って、その予算を回すことから考えていただきたい。

4. 他組織・他団体の協会代表委員名簿（修正・追補版）について（荻原事務局長） 書面報告。

5. 第 51 回学会時の会長招宴の出席者の変更について（藤井常務理事・国際部長） 書面報告。

6. 今総会の役員選任決議で次点となった候補者の無効票について（伊藤選挙管理委員長）
電子端末に不具合はなく、ボタンの押し間違いがあったとは考えられない。

山本副会長：次回に向けて、間違いのない確実な選挙結果を出せるようなやり方を検討していく。

7. 損保ジャパン社及び代理店における個人データの安全管理措置について（宮井事務長）
損保ジャパン本体と代理店に対し、個人情報の管理を担保する根拠文書の提出を求めた。

8. 運転支援における作業療法士総合補償保険制度の適応について（宮井事務長） 賠償責任保険を適用できるという回答を得た。

9. WFOTの作業療法士教育最低基準の改訂(MSEOT2016)について(荻山常務理事・教育副部長、藤井常務理事・国際部長、陣内常務理事・教育部長) 世界作業療法士連盟で昨年改訂された教育の最低基準の翻訳を進めている。

10. チーム医療推進協議会に提出したOT協会要望書について(三澤常務理事・制度対策部長、山本副会長) 当協会が提出した要望書のうち、緩和ケア病棟、がん患者外来リハの新設の2件が採用された。

11. 自立支援型訪問看護ステーション、通所介護事業所について(中村会長)

12. MTDLP委員会終了に伴う機能の継承・移行について(大庭常務理事・MTDLP担当理事) 書面確認。

13. 常務理事会報告

1) 3プロジェクトの進捗状況について(各担当理事)

①協会組織体制

②新規事業

③連盟との関係

2) 次期中期計画策定に向けての提案状況について(荻原事務局長、小賀野企画調整委員長) 書面報告。

14. 会長及び業務執行理事の平成29年6月期活動報告 書面報告。

15. 協会各部署の平成29年6月期活動報告 書面報告。

16. 渉外活動報告 書面報告。

17. 日本作業療法士連盟の動き 書面報告。

18. 訪問リハビリテーション振興財団の動き 書面報告。

19. その他

藤井常務理事・国際部長：10月26日(木)、大韓作業療法士協会が当協会を表敬訪問する。

三澤常務理事・制度対策部長：9月に障害保健福祉領域OTカンファレンスが実施される。会員は無料だが、他職種で参加希望の方には資料代500円を徴収したい。

藤井常務理事：第51回作業療法学会開会前日の9月21日(木)に、国際フォーラムで、東アジア諸国との交流会が開かれるので、参加して東アジアの作業療法教育についての見聞を広めてほしい。また、22日(金)は、ドミニカ共和国の作業療法士会長も参加するインターナショナルパーティーが開催される。

中村会長：指定規則改正の検討委員会（第1回）が6月26日に開催され、教育部で作成した案を協会意見として提出した。

II. 審議事項

1. 日本発達障害ネットワークの年会費の増額対応について（三澤常務理事・制度対策部長） →承認

長尾監事：増額分の10万円はどこから出るのか。岡本財務担当：法人会計の負担金の予備費で対応する。

2. 第55回日本リハビリテーション医学会合同企画への参画について（大庭常務理事・教育副部長） 参画に当たり、費用が発生する場合の負担についての意見、当協会が企画を提示することの意義についての意見等が出され、學術部が中心となって話し合いを進めることが賛成多数で承認された。

3. 台湾からの第51回日本作業療法学会参加者の施設見学希望への対応について（藤井常務理事・国際部長） 費用は国際部の経費の中から支出する。 →承認

4. 会員の入退会について（荻原事務局長）

35名の再度入会 →承認

5. 日本リハビリテーション医学会正会員推薦の依頼について（中村会長） →承認

6. その他

荻原事務局長：川本理事から、広報部副部長との兼任で47都道府県委員会担当理事を継続したい旨の希望が出され三役了解、47都道府県委員会委員長了解。 →承認

以上